

## 施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。  
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

### 1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

#### ①耐震性の確保を図る整備

##### 【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100.0	100.0
中学校	100.0	100.0
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

##### 【所見】

本町は昭和62年の一町一山であった炭鉱閉山後、急激な人口減により昭和46年度から48年度に建設された上砂川中学校並びに昭和50年度建設の中央小学校体育館の耐震化事業と生徒数の激減による対処として、上砂川中学校の一部4階建て校舎を1・2階及び3階の一部に集約し、併せて老朽化している教室等について大規模改造事業を行い有効利用を図ることが可能となり、充実した学校環境の整備がなされました。また両校は災害時、特に地震災害時における住民の指定避難施設としても確保されました。

#### ②防犯対策など安全性の確保を図る整備

##### 【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

昭和48年度に開設した上砂川中学校は、老朽化が著しく生徒数の減少等から防犯・安心対策の一つとして、一部4階建ての校舎を1・2階及び3階の一部に集約し、また生徒・教師用玄関に防犯用カメラ、インターホン(カメラ付き)を設置し、不審者が学校内に侵入しないよう、視認性の確保が図られ生徒のみならず保護者も安心した学校環境が整備されました。

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="radio"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

上砂川中学校は一部4階建ての教室等を1・2階及び3階の一部に集約し、教室内の改修等を行い教育環境・機能の充実が図られました。また管理経費の軽減も併せて図ることが可能となりました。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="radio"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

上砂川中学校の単独で設置した格技室(武道場)の耐震化補強と内部の改修が図られ、学習指導要領に沿った武道の実施に向けて安心して機能的な授業の実施が可能となりました。

## 2 事後評価の時期及び方法について

平成21年度補正予算により平成22年度に施設整備を行い竣工が平成23年3月1日となっており、上砂川町教育委員会において竣工後に教育委員による学校施設調査を行い達成度合いの事後評価を実施しました。その結果を平成23年度中に町ホームページで公表いたします。

## 3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していました事業については、全て計画どおり実施することができ、建物の耐震強度におきましては児童生徒が安全で安心した学習環境の整備ができました。  
地域住人と学校との結びつきの関係においても指定避難所としての利用や屋内体育館の学校開放事業にも安心した施設として活用ができるようになりました。また、小学校に建設後20年が経過しておりますので、老朽化が進んでおり効率的な校舎として大規模改造の整備計画を進めていきます。